

鹿児島県漁海況週報

平成19年2月1日(木)発行(1月25日～1月31日)
第2190報(旧暦:12月7日～12月13日/月齢:6.0～12.0/潮汐:小潮～中潮)



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市若木字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
HP: http://kagoshima.suigi.jp/

【海況】

黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

前週(1月24日)に佐多岬の南10マイル付近にあった黒潮北縁域は大きく南下し、1月31日現在、中之島の北1マイル付近と離岸している。

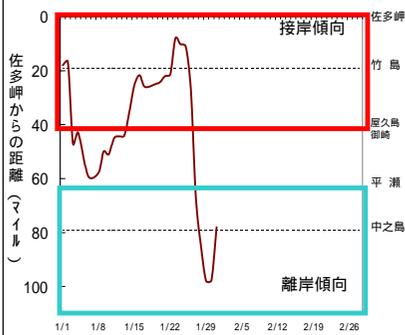
黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、前週より26マイル沿岸し52マイル付近にある。

定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、前週と比較して黒潮流域で0.3 昇温したが、その他の海域では0.1～1.7 降温し、平年比較では鹿児島、甕海峡が“やや高め”、その他の海域では平年並みとなった。

黒潮北縁域の位置



表面水温

定点名	実測値	前週比較	平年比較	評価
黒潮流域	22.4	+0.3	+0.4	平年並み
鹿児島	17.0	-0.1	+0.7	やや高め
佐多岬	18.5	-0.5	+0.4	平年並み
竹島	19.8	-1.7	+0.1	平年並み
屋久島御崎	20.4	-1.5	-0.1	平年並み
中之島	21.7	-0.2	+0.1	平年並み
笠利崎	20.8	-0.2	-0.4	平年並み
与路島	20.9	-0.2	-0.3	平年並み
与論	21.3	-0.8	-0.2	平年並み
甕海峡	17.7	-0.9	+1.5	やや高め
甕島西	17.4	-2.8	-	-

鹿児島 - 那覇定期客船観測は1/31～2/1
串木野 - 甕定期客船観測は2/1
甕島西(浮岩礁)観測は2/1

【漁況】

今週の特徴

定置網でカクチイワシが大量に入網。鹿児島湾口部から熊毛海域において、一本釣りでタイが好調。

定置網

甕島海域では、小型のケンサキイカが10～15箱/統・日、ハマビウオ(500g)が10～20箱/統・日の入網。西薩南部海域では、1日1統のみカクチイワシ(10cm超)を10トン、オヒイラキを500kgの入網。その他イサキ(400g)を100kg/統・日、カクチイワシ(1kg)を350kg/統・日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、1日1統のみキルガ(10kg)を60尾の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、カクチイワシ(10cm)を多い日で9トン/統の入網。大隅半島東部海域では、週計で55統がカクチイワシ主体にブリ、マサジ小等を219トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でチリウオ、カクチイワシ、アカカス等を17.4トンの入網。

キビナゴ流網

甕島海域では、多い日で9箱/隻の漁。鹿児島湾口大隅半島側では、4～11箱/隻・日の漁。熊毛海域では、多い日で10箱/隻の漁。

トビウオロープ曳

熊毛海域では、大ビを100箱/隻・日の漁。

(ぼろ網、棒受網、カツオ平釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	評価	前年同期(第2140報)			
								前週 隻数	前週 漁獲量		
旋網	阿久根	大	7	107	甕西 野瀬 野間	サハ類小35 マサジ中16	15.3	5	155	3	30
		中	10	97	長島 甕東 野瀬 甕西	カクチイワシ66 サハ類豆23 サハ類小5	9.7	18	287	6	30
	枕崎	大	0	-	-	-	-	7	280	4	257
		中	10	361	黒島 竹島 内之浦 種子島東	ゴマサハ中小87 マサジ豆6 クサヤロ小1	36.1	好調	21	658	8
	内之浦	中	3	11	-	マサジ小63 ウルメイワシ14 サハ類中12	3.7	4	23	1	3
	山川	中	0	-	-	-	-	0	-	0	-
	計	大	7	107	-	-	15.3	12	435	7	287
	中	23	469	-	-	20.4	43	968	15	371	
	東海旋網	阿久根	0	-	-	-	-	0	-	0	-
		枕崎	3	631	-	ゴマサハ小28 オカム022 アカツ16	210.3	4	804	4	367
棒受網	阿久根	18	16	長島 阿久根	ウレメイワシ53 カクチイワシ41 キビナゴ4	0.9	41	55	23	21	
	内之浦	0	-	-	-	-	0	-	0	-	
定置網	内之浦	55	219	-	カクチイワシ84 ブリ4 マサジ小3	4.0	好調	59	63	51	18
刺網	阿久根	95	7	甕 牛深 長島 阿久根	キビナゴ100	0.1	86	7	61	3	
	枕崎	大	0	-	-	-	0	-	0	-	
カツオ平釣	枕崎	小	0	-	-	-	0	-	0	-	
	海旋	2	1620	-	カツオ小69 キルガ18 カツオ中11	810.0	1	748	0	-	
海外旋網	山川	中	0	-	-	-	0	-	3	12	
	海旋	1	847	-	カツオ小82 シビ16 カツオ中1	847.0	1	709	0	-	
	瀬戸内	小	4	4	-	キルガ77 カツオ23	0.9	4	3	1	0

ヒラメ刺網

西薩海域では、多い日でヒラメ(1kg)を30～50kg/隻の漁。

一本釣・その他

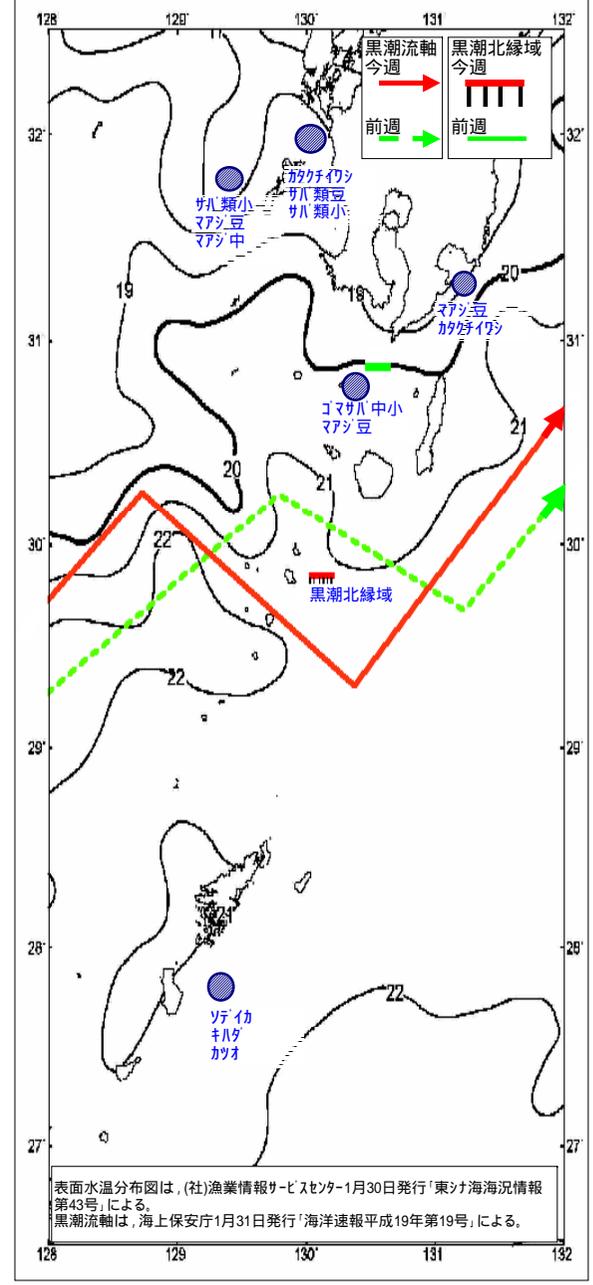
西薩海域では、一本釣りでマサジ(200g)を30kg/隻・日の漁。鹿児島湾口部薩摩半島側では、一本釣りでタイ(5～7kg)を10～20尾/隻・日、ゴマサハ(800g)を50～60kg/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、延縄でタイ(3kg)を30kg/隻・日の漁。熊毛海域では、一本釣りでタイ(5kg)を400～500kg/隻・日、旗流釣でハシロガキ(20～50kg)を週計で50尾の漁。

ヨコワ曳網情報

西薩南部海域では、ヨコワ(1kg)とカツオ(2kg)を併せて50kg/隻・日の漁。大隅半島南部海域では、ハカツオ(2kg)を60kg/隻・日、カツオ(1.5～2kg)を50kg/隻・日の漁。熊毛海域ではハカツオ(2kg)を100kg/隻・日の漁。

ソデイカ旗流し

奄美海域では、1週間操業で10～20kgサイズを1～2トン/隻、日帰り操業で15kgサイズを5～10尾/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター1月30日発行「東シナ海海況情報 第43号」による。
黒潮流軸は、海上保安庁1月31日発行「海洋速報平成19年19号」による。